

掲載論文の撤回について

下記の論文につき、責任著者より、所属機関において該当研究が「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」における重大な不適合に該当し、論文撤回が必要との判断がなされたとの報告があり、著者本人より論文撤回の要請を受けたため、本誌掲載論文から撤回する。

鵜養 拓, 海老原吾郎, 渡辺雅彦. 新生児・乳児健診における発育性股関節形成不全(DDH)と筋性斜頸診断の発生率および正診率の検討. 臨床整形外科 2019; 54(3): 281-4.

「臨床整形外科」編集委員会